



上ノ国地域・学校Win-Win-Winプロジェクト

(地学協働事業を活用した上ノ国高等学校魅力化事業)

北海道上ノ国高等学校と上ノ国町との共通理解の下、学校が多様な関係機関と協働しながら総合的な探究の時間を中心とした学習を推進することにより、生徒に対するシビックプライドの醸成や地域における地域づくりの視点への気づきを促し、学校・地域の魅力向上を図る。

(1) 実施校の魅力化に向けたキックオフミーティング

- 高校生が地域や学校の課題に取り組んだ実践例等に関するオンライン講演会の開催
(生徒、教師及び地域住民等を対象)
- 地域住民と生徒や教員による意見交換

取組に対する共通理解／協働意識の向上

(2) 総合的な探究の時間を中心とした地域課題への主体的な参画

- 町への提言や町の資源を活用した教育活動の充実等、具体的な地域課題解決の取組の実施【実施校と町が連携して実施】
 - (ア) 地域や学校の課題把握に向けたリサーチ／解決策の検討
 - (イ) 町や町教委による教育資源の提供等、学校への支援
- 校内研修の充実による教員の専門性向上
 - (ア) 生徒の主体的な地域課題の解決への参画に向けた学校の役割
 - (イ) 多様な地域生活のスタイルや働き方に関する知見

生徒に対するシビックプライドの醸成
地域における地域づくりの視点への気づき

(3) 実施校の魅力の発信

- 事業成果の報道発表や地域住民、中学生向けの説明会等の開催
- 持続的に地域や学校の課題解決に取り組むための仕組みづくり

学校

入りたい学校/選ばれる学校
としての魅力の向上

地域

暮らしたい町/帰りたい町
としての魅力の向上